岡山市議会議員

前島（まえしま）けいた



市政報告 Vol.14 2026冬号

ホームページ

X(旧Twtter)

前島けいた 市政報告会 2026

参加費無料・申込不要

12.5（土）10:00-11:30

岡山国際交流センター 5F 会議室1
（岡山市北区奉還町2-2-1）

1997年4月4日生まれ/北区北方出身/29歳
元Honda勤務／日本維新の会岡山市議団団長



7月11日 岡山市役所新庁舎落成式

旧庁舎と比べ、スマート窓口化や機能集約が進み、利用しやすい庁舎になりました。



7月25日 みのサマーフェスタに参加

地元！

今年は準備・運営にも携わりました。生まれ育った岡山市にさらに恩返しができるよう、引き続き頑張ってまいります。



7月30日 岡山市立学校給食センター視察

中区赤田の旧給食センターは、築50年以上が経過し、老朽化が進んでいたため、中区海吉に新たな給食センターが整備されました。新センターは9月1日から供用開始されています。**1日当たりの最大調理能力は、従来の約2,500食から7,500食へと増え、配送先の学校数も5校から12校へ拡大**しました。非汚染エリアと汚染エリアが明確に分けられており、安全・安心で美味しい給食を提供するための環境が整えられています。



8月4日 市議会議員研修会

「SNS・生成AI時代における議員の情報リスク対策」をテーマに、「批判」と「誹謗中傷」の違いについて理解を深めました。



8月18日 熊本地震の義援金募金活動

議員有志で、熊本地震の募金活動を行いました。被災された皆様が一日も早く日常を取り戻されることを祈っています。

7月14日 脱炭素化に向けた取り組みを視察



浜松市は「浜松市脱炭素経営支援プロジェクト2030」のもと、複数の組織が連携しながら、**地域企業に対する脱炭素経営支援**を実施しています。また、浜松市は、恵まれた日照条件や豊富な森林資源、風況の良さ、約7,500本の大小様々な河川など、**恵まれたポテンシャルを上手く生かし、再エネ導入施策に取り組んで**います。日照条件の良い岡山市も、浜松市の良いところを取り入れながら、環境に優しい街を目指していくべきです。



7月15日 近隣自治体連携について学ぶ



名古屋市は、周辺の38市町村長と「名古屋市近隣市町村長懇談会」を開催し意見交換を行うほか、企画担当課長級の職員による研究会や、若手・中堅職員級によるワーキンググループも開催しています。首長だけでなく、**様々な立場の職員が継続的に意見交換や研究を行うことで、自治体間の繋がりを深めて**います。また、近隣自治体と、ごみ処理や上下水道、図書館など、行政サービスの様々な分野で連携を進めています。岡山市においても、近隣市町の連携ニーズを把握し、行政区域を越えた課題の解決に繋げていく必要があると感じました。

9月定例会が開催されました



エネルギー価格の高騰等の影響を受けている事業者への支援(国の交付金を活用)、10月に移転・開設された岡山市休日急患歯科診療所の運営に係る経費など、総額7億7,100万円余の補正予算が可決されました。また、令和7年度岡山市一般会計歳入歳出決算など、令和7年度の岡山市の決算が認定されました。

議員の賛否や9月定例会の詳細はこちらをご覧ください
https://www.city.okayama.jp/gikai/



前島けいたの 議会レポート

KEITA MAESHIMA GIKAI REPORT | 2026.10

現議場で行う最後の議会質問となりました。これまでの感謝を胸に、新議場でもより一層議論を積み重ねていきます。



公共交通の再編、どう進めるか？

岡山市では、公共交通が不便な地域の移動手段を確保するため、乗合タクシーの運行を支援しています。一方、令和7年度の監査では、補助金の効果を具体的な数字で評価する仕組みが十分ではないと指摘されました。



Q 利用者1人当たりの補助額や1便当たりの乗車人数などの**データを活用し、地区ごとの運行状況を詳しく検証する仕組みが必要**ではないですか？また、具体的な目標を設定し、定期的に評価しませんか？

A 現在は月平均利用者数を評価の基準とし、3年連続で試験運行時の実績を下回った場合は、翌年度の補助金を交付しない仕組みとしています。また、地域の方々と一緒に運行状況を確認し、改善を進めています。



Q 利用者数や収支だけでなく、**外出できるようになった人や、希望時間に利用できなかった人の声も把握し、改善**につなげませんか？また、電話予約を残しながら、ネット予約もできるようにしませんか？

A 導入前にはアンケートや約1年間の試験運行を行い、地域の需要を調べています。運行開始後も、バスとの乗り継ぎに合わせた時間変更など、改善を続けています。予約方法の追加については、事業者側の課題もありますが、地域の方々に提案を伝えてまいります。

利用者数だけに注目するのではなく、使いたくても使えなかった人の声も大切にし、より便利な乗合タクシーにしてほしいと思います。



部活動の地域展開、工夫できないか？

岡山市は、2031年9月以降、休日の部活動を行わず、地域クラブ活動へ展開することを目指しています。子どもの活動機会の確保や教員の負担軽減につながる一方、指導者の確保や体験機会の格差など、課題も残されています。



Q 認定地域クラブで指導や運営に携わったり、指導員や補助員として**部活動の地域展開に貢献してくれたりした大学生を、市職員採用試験や教員採用試験において、選考上の評価対象とする**のはどうでしょうか？

A 教員採用試験では、資格・特技などの記入欄を設け、部活動指導を含む様々な経験を総合的に評価しています。また、市職員採用試験でも、部活動の地域展開に関する活動経験などを記入でき、内容を確認しながら総合的に評価しています。



Q **部活動地域展開の担い手探し**として、倉敷市のように、自前の**人材バンク**を活用しませんか？

A 認定地域クラブの指導者は、事前に本市へ登録していただく必要があります。登録に際しては一定の要件を満たしていただく必要はありますが、より多くの方に登録していただくことで、人材バンクとしての機能も果たせると考えております。



Q 子どもの体験機会に格差が生じないよう、**経済的に困難な家庭の子どもの地域クラブ活動費を支援する基金**を創設しませんか？

A 経済的に困難な家庭への支援については、どのような対応ができるか現在検討しています。また、支援の財源や基金の創設については、他都市の事例も参考に研究してまいります。

※掲載している質問・答弁は、内容を要約・編集したものです。

岡山の維新日々活動中！



定期的に街頭活動を実施しています！月初に告知しますので、市政へのご要望などがあれば気軽にお声かけください。



中国地方の日本維新の会所属議員で会合を行いました。他地域の優れた取組から学ぶ姿勢を大切にしていきます。



みなさまのお家やお店にポスターを貼らせてください！

お申し込みはこちらから！

日本維新の会岡山市議団 岡山市北区大供1-1-1 4階 **電話** 090-6434-9744